

# 中学生サミット通信

平成28年11月1日発行

文京区青少年委員会

会長 石田 幸雄

第44回中学生サミット連絡会が平成28年7月2日に  
文京区立茗台中学校において開催されました。



中学生サミット連絡会は、文京区青少年委員会が実施しています。全文京区立中学校の生徒会が参加し、各校の特色や独自の取り組みに関する情報交換を行い、各生徒会の活動を活性化させて自主性を育てること、区立中学校の生徒の親睦を図ることを目的としています。

そして、会場設営・議題の提案・議事進行を会場校（ホスト校）の生徒が行っています。

今回は、タブレット端末を使用するという新しい試みで会場校の生徒たちは模擬サミットを事前に行うなど準備を重ねました。

今回のテーマは、

## 18歳選挙権について

～中学生の私たちにできること、「18歳になったら選挙に行く」という意識を高める標語を作ってください～

## 熊本地震がありました

～東京で首都直下型地震が起きたとき、中学生の私たちができること、中学生の防災意識を高めるために、生徒会としてどのようなことを呼びかけますか～

について、活発な意見交換が行われました。

今回の

サミット

まとめ

ホスト校 茗台中学校生徒会の  
皆さんの感想を紹介します

今回ホスト校を担当し、  
任期終了を迎える前にサミットの裏  
側の仕事を経験できとても良かったと思って  
います。特にPCを使った新しい試みにも挑戦し、  
途中トラブルもあったもののサミットは無事成功に終わ  
りました。それも、生徒会のみんなや尽力してくださった  
方々のお陰です。本当にありがとうございました。サミット  
の中でも特に嬉しかったのは、昼食を食べながらの懇談  
会で他の中学校の役員と学年を超えて話をできたこと  
です。私たち三年生はこの夏で残念ながら引退しま  
すが、これからもそのような生徒会役員同士  
や中学校同士のつながりを大切に  
がんばって欲しいです。

手なのでとても焦  
りました。何度も練習を重ね、少し上手くなりました  
がまだ少し不安が残る中迎えた本番。私は、緊張の  
せいか想像以上にタブレットを使えず、とても困り  
ました。タブレットを使うのは大変でしたが、  
良い経験となりました。また、ホスト  
校になれると嬉しいです。

今回の中学生サミットでは、パ  
ワーポイントと一番初めの司会をしました。  
とても緊張しましたが、大きな間違いをしな  
かったのでその点では良かったです。でも、小さな  
ミスを少なくするともっと良くなると思いました。  
例えば、パワーポイントのスライドの完成度を上  
げたり、司会原稿をもっと練るなどです。この  
中学生サミットは、自分にとって、とても  
良い経験になりました。

今回茗台中学校がホス  
ト校として中学生サミットを行うこと  
になり、準備に力を入れました。本番ではグ  
ループの司会をしたり、他校の意見を聞くことがで  
きとても良い経験になりました。グループの司会で  
は、意見を出す人がだんだん増え、司会をしてまとめ  
ることができました。首都直下型地震と18歳選挙  
権について話し合った標語を、これから生徒  
会としてしっかり呼びかけていき  
たいと思います。